

創る、巡る、贈る

広報おおくま

2026

8

No.649



－ 今月の表紙 －

認定こども園学び舎ゆめの森
たなばた会
(掲載記事6ページ)

特集 / おおくまスポットワーク / 双葉郡スポーツ交流大会

まちの話題6ページ | お知らせ10ページ | 町民掲示板19ページ | すこやかライフ22ページ

始めました!

スキマ時間を活かして、町の力に。

おおくまスポットワーク

問大熊町移住定住支援センター／大熊町役場生活支援課

町内で短時間のお仕事ををお願いしたい個人・企業・団体が、登録している町民へ業務委託としてお仕事を頼める制度「**おおくまスポットワーク**」が始まりました。

草むしりやポスティングなどの「専門業者へ頼むほどではない簡単な作業」の依頼と「空き時間を有効活用したい」「困っている人の役に立ちたい」といった双方のニーズをつなぎ、大熊町での多様な働き方を応援します！

おおくまスポットワークの流れをご紹介します!

お仕事ををお願いしたい
個人・企業・団体



- ・少しでも人手がほしい
- ・一人ではできない作業を手伝ってほしい
- ・体力的にお願いしたいことがある

など

お仕事を受けてたい
町民の方



- ・空いた時間を活かしたい
- ・地域の役に立ちたい
- ・短時間だけ働きたい
- ・定年後も活躍の場を広げたい

など

おおくまスポットワークに登録!

- ① お願いしたいスポットワークの掲載依頼(お仕事の登録)
- ② 移住定住支援センターから「お仕事受け付け」の連絡
- ③ お仕事をする人と契約書を交わす
- ④ お仕事完了の報告を受けて報酬の支払い



- ① スポットワークに「利用者登録」し、ID 発行
- ② 求人情報を確認し、やってみたいお仕事に申し込み。希望者にはセンターからメールが届きます
- ③ 依頼者と契約書を交わす
- ④ スキマ時間に「お仕事」を実施
- ⑤ お仕事完了の報告をして報酬受け取り

おおくまスポットワークは皆さんの

「ちょっとしたお手伝い・お仕事」を募集しています

お仕事の例



ポスティング



買い物代行



草刈り、草むしり

実際にあったお仕事



- 依頼された宅地内に除草剤を散布するお仕事
- 1平米あたりの単価に散布面積を乗じた出来高払い。本案件では、1区画あたり800円程度の報酬。
※1区画あたりの単価は平均値であり、区画面積により報酬額は変動します。



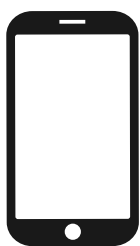
皆さんのスポットワークを円滑につなぐため、移住定住支援センター職員がサポートします。「お仕事」登録の相談や契約書の作成、お互いのご都合の調整など、皆さんを支えます。

利用者登録や求人は専用ページで募集中です！

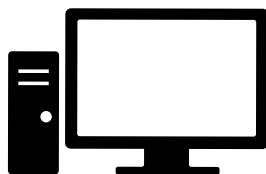


スポットワークのご利用には**事前の「利用者登録」**が必要です。

専用ページ内の【働く】【依頼】のタブから必要事項を入力のうえご登録ください。



スマートフォン、
パソコンから
簡単登録！



お問い合わせはこちらから！
大熊町移住定住支援センター
☎ 0240 (23) 7103
✉ ijuteiju@okumamachizukuri.or.jp

■おおくまスポットワークご利用の注意点

※時間による雇用ではなく、作業の完了に応じて報酬を受け取るお仕事です(成功報酬)

※本事業は雇用ではなく、業務委託契約による活動です。

※お仕事を受ける方は、大熊町在住の方のみを対象としています。町外の方はご利用できません。

令和8年度

双葉郡スポーツ交流大会

令和8年度双葉郡スポーツ交流大会が
7月4日、富岡町と檜葉町を会場に開催
されました。

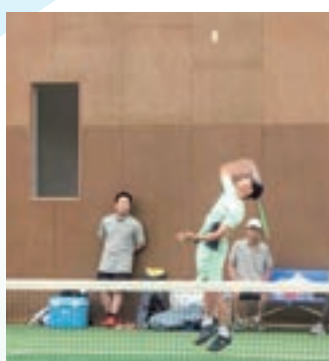
大会は双葉郡スポーツ協会の主催で行
われ、昨年度から新種目として加わった
サッカーを含む全7競技で、双葉郡内の
代表選手たちが熱戦を繰り広げました。

大熊町からは、野球、バレーボール、
グラウンドゴルフ、バスケットボール、
ソフトテニス、サッカーの6競技に出場
しました。

ソフトテニスは、全チームが1勝1敗
で並ぶ接戦となりましたが、得失点差に
より準優勝を果たしました。また、グラ
ウンド・ゴルフが昨年度につづき3位と
入賞をかざりました。

サッカーは、1回戦で昨年優勝の広野
町と対戦。大熊町は先制点を挙げると、
その1点を最後まで守り抜き、初戦を突
破しました。続く双葉町との2回戦は、
1対1のままPK戦にもつれ込む接戦と
なり、3対5で惜しくも敗れる結果とな
りました。





各種目の大会結果は次のとおりです。

●野球

1 位富岡町 2 位檜葉町 3 位葛尾村、浪江町

●バレーボール

1 位広野町 2 位檜葉町 3 位双葉町

●グラウンド・ゴルフ

1 位富岡町 2 位広野町 3 位大熊町

●バスケットボール

1 位檜葉町 2 位双葉町 3 位富岡町

●ソフトテニス

1 位富岡町 2 位大熊町 3 位双葉町

●サッカー

1 位檜葉町 2 位双葉町 3 位富岡町



優勝を目指し一打一打に集中

町長杯パークゴルフ大会

6月23日、広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場で、「大熊町長杯パークゴルフ大会」が開催されました。

当日は、多くの参加者が集まり、熱戦が繰り広げられました。参加者の皆さんは、日頃の練習の成果を発揮しながら、互いに交流を深め、笑顔あふれる大会となりました。

開会式では、吉岡健太郎副町長から「パークゴルフで存分に体を動かしながら、仲間との交流を深め、怪我にも注意し心も体も健康になる1日としてください」とあいさつがあり、その後、各組が一斉にスタートしました。コース内では好プレーに歓声上がる場面も多く見られ、最後まで白熱した競技が展開されました。



1



2

1 男子の部入賞者 2 女子の部入賞者

渡豪で得た学びを共有 おおくま希望の翼報告会

令和7年度「おおくま希望の翼」と「おおくま希望の翼インテンシブプログラム 18+」の派遣団員による報告会が6月20日、linkる大熊で開催されました。

報告会では3月に姉妹都市であるオーストラ



報告会の様子

リア・バサースト市へ派遣された団員たちが、現地での学びや体験について発表。ホストファミリーとの交流やオーストラリアの公立職業教育機関(TAFE)での学びを報告しました。

現地での生活や異文化体験を通して感じたこと、自分自身の成長につながったできごとなどが報告されました。会場に集まった保護者や来場者たちは熱心に耳を傾けていました。

報告会が終了したあとは、派遣団員との交流会が行われ、今年度の事業への申し込みを考えている生徒やその保護者らが派遣団員へ直接質問する時間となりました。

お星さまに願い事

認定こども園学び舎ゆめの森 たなばた会

認定こども園学び舎ゆめの森で7月7日、たなばた会が開かれました。

園児らは、織姫と彦星のお話を聞き、短冊に書いたお願い事を紹介。欲しいものや将来になりたいものを元気に発表しました。

また、七夕にまつわるクイズにも挑戦し、正解が分かった園児が「はい！」と一生懸命に手を挙げていました。



元気に手をあげる園児ら

要望活動

双葉地方町村会と双葉地方町村議会議長会による要望活動を実施

双葉地方町村会(会長・吉田淳大熊町長)と双葉地方町村議会議長会(会長・渡辺正俊広野町議長)は6月22、23日、国等に対する合同要望活動を実施しました。

町からは吉田淳町長と仲野剛議長が参加し、復興庁、国土交通省、経済産業省、環境省、自民党東日本大震災復興加速化本部に対し、廃炉作業の着実な実施や産業創出

施策の継続、中間貯蔵施設の最終処分に向けた取組の加速化などを求めました。復興庁では、牧野たかお大臣が要望書を受け取り、「復興は道半ばであり、長く続く課題を残している。地元の要望を受け止め、力を尽くしていきたい」などと話しました。



牧野復興大臣に要望書を手渡す吉田町長(中央)

政府・与党への 主な要望

- 避難地域の復興に必要な財源の確保
- 帰還困難区域への対応
- 福島国際研究教育機構(F-REI)の整備と研究タウンまちづくりの推進
- 中間貯蔵施設の安全管理及び最終処分場等の確保 など

水道企業団が東京電力に賠償の継続等を要求



東京電力に要望書を手交した松本櫛葉町長

広野、櫛葉、富岡、大熊、双葉の5町で構成する双葉地方水道企業団(企業長・松本幸英櫛葉町長)は6月23日、東京電力の小早川智明社長に対し、原子力損害賠償の継続などを求める要求書を手渡しました。

町からは吉田淳町長が理事として参加。企業団では、原子力発電所事故による避難の影響で水道料金収入が大幅に減少し、地域に水を安定供給していくため、被害の実態に見合った営業損害賠償を継続することなどを求めました。

東京電力への要求

- 営業に対する損害賠償
- 財物に対する損害賠償

双葉地方町村会は県議会議員の双葉郡選挙区に関する要望活動を実施

双葉地方町村会(会長・吉田淳大熊町長)と双葉地方町村議会議長会(会長・渡辺正俊広野町議長)は7月6日、県議会議員長や各会派の代表らに対し、県議会議員双葉郡選挙区について「定数2」を維持するよう要望しました。

県議会は、令和9年度の議員選挙に向け、国勢調査などを参照して議員定数等を検討しています。双葉郡では、東日本大震災に伴う避難により居住人口が震災前から減少しており、定数削減の懸念があります。

町村会は「住民や県内外の多くの避難者の声を県政に届ける必要がある」として、双葉郡の定数維持を求めました。



県議会に要望書を手交する吉田町長(左)

県議会への要望

- 双葉郡の選挙区別定数について、現行の2人を維持すること



移住に関する
情報



まちづくり公社
に関する情報

復興支援員のぞいてみよう!

vol.11



コミュニティ再構築や町内住民の見守り・ケア、地域活性化支援などを通して、東日本大震災からの復興を手伝ってくれている復興支援員。そんな支援員の日々の業務をちょっとのぞいてみませんか？

日々の支援内容や大熊町の魅力、今後の目標などをお伝えします。

／／楽しく奮闘中！ボランティアと共助で育む地域のつながり／／

社協に出向してボランティア担当になり、早いもので1年半が経ちました。

これまで養成講座や災害ボランティアの基盤づくりを通して、たくさんの町民の皆さんの温かさに触れてきました。日々の活動の中で「これからはイベントの企画・運営だけでなく、地域の皆さんがもっと主体的に活躍できる場所を一緒につくりたい！」と強く感じています。また、今年度からは復興支援員事業として、地域で助け合う「共助のワークショップ」もスタートしました。それぞれの立場から大熊のコミュニティづくりにドタバタと、でも楽しく挑戦しています。

目指すのは、皆さん一人ひとりが主役になって、自然と支え合える強くて温かい町です。

「ボランティアにちょっと興味があるな」「何か始めてみたい！」という方は、ぜひお気軽に声をかけてください。これからも皆さんの想いに全力で並走していきます！



今月の支援員は
こちら！



【支援員】

氏 名 早瀬友美（はやせ ともみ）
着任月 2023 年 6 月
受入先企業 大熊町社会福祉協議会





OIC

OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター



全文はこちらから

入居者紹介 OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター(OIC)には、現在150社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

アルファ電子

今回ご紹介するのは、アルファ電子です。代表取締役社長の樽川千香子さんにお話を伺いました。

同社は、医療・電子機器関連事業と食品・農業事業の2つを柱に事業を展開しています。医療・電子機器関連では、内視鏡関連部品やレントゲン関連機器の操作ボード、コネクタ関連、半導体関連の洗浄など、さまざまな精密機器の製造に携わってきました。そこで培った「根拠に基づく品質管理」の考え方を活かし、福島県産米を使った米粉麺「うめめん」の製造・販売にも取り組んでいます。

食品事業を始めるきっかけとなったのは、東日本大震災。震災を経験し、事業のあり方を見つめ直す中で、自分たちで考え、開発し、届けていく事業の必要性を感じたといいます。避難先の新潟で米粉と出会い、お米の消費量低下や耕作放棄地の増加といった課題を知ったことから、地域の農業にもつながる米粉を使用した食品事業に挑戦するようになりました。

OICには、電子・医療機器分野での連携に加え、食や農業の分野でも新たなつながりをつくりたいという思いから入居。おおくま学園祭への出展やOICでの交流を通じて、「うめめん」を知ってもらう機会も広がっています。大熊町内の飲食店「クマSUNテラス」内の店舗でメニューとして使われるなど、具体的な連携も生まれています。

樽川さんは、福島県について「恩返しをしたい場所」と話します。福島県産のお米など地域の農産物を活用することで、事業そのものが少しでも福島への恩返しにつながればと考えているそうです。大熊町についても「可能性のある町」と感じており、今後は食や農業の分野で、町の皆さんと一緒に新しい取り組みができればうれしいと語ってくれました。



りんくす

次にご紹介するのはりんくすです。代表の渡邊万里子さんにお話を伺いました。

同社は、福島県産の日本酒の販売・輸出、ECサイトの運営を行っています。特に力を入れているのが、日本酒の海外輸出です。現地の店舗などへ福島のお酒を届けるほか、まだ海外展開をしていない福島県内の酒蔵と海外の事業者をつなぐ橋渡しも行っています。

輸出には、手続きや配送の準備など複雑な工程が多くあるため、同社では、酒蔵側の負担をできるだけ減らせるよう、こうした実務面をまとめてサポートしています。さらに、海外で目を引く商品として手に取ってもらえるよう、福島酒蔵がつくる梅酒をパウチタイプの「凍らせる梅酒」として販売する取り組みも始めています。

福島酒蔵と海外の市場をつなぐ取り組みの根底には、「物を通して福島の復興に関わりたい」「福島のおいしい日本酒を知ってもらいたい」という思いがあります。渡邊さんは震災当時、大熊町に住んでおり、お子さんとともに大熊町で過ごしていました。新しい事業を始めるにあたり、郡山市を拠点にする選択肢もありましたが、「浜通りの復興に関わる事業を行うなら、浜通りに拠点を置きたい」という思いから、OICへの入居を決めたそうです。

渡邊さんにとって、福島や大熊町は「宝の山」。おいしいお酒、水、空気、人など、まだ十分に価値として気づかれていないものがたくさんあると話します。これからも福島の魅力の世界へ届けていく同社の活躍に注目です。



OICのイベント・セミナー開催情報はここから！

ホームページから施設見学や会議室、グラウンドの予約も可能です。ぜひご利用ください！



Instagram



X



HP

大熊町からの

お知らせ



内容 日時 会場
対象 費用 持ち物
定員 申し込み方法
申し込み 問い合わせ先
期限 電話番号 FAX
ファクス メールアドレス
WEB ウェブサイト

募集・イベント



町政懇談会を実施します



町は町政懇談会を大熊町、いわき市、郡山市、会津若松市の県内4会場で実施します。町民であれば、どの会場でも参加できます。日時と場所をご確認の上、ぜひご参加ください。

※各会場とも1時間半程度を見込んでいます。

内 主要な事業説明および質疑応答

■大熊会場

時 9月26日(土)午前10時

場 linkる大熊 多目的ホール

時 9月27日(日)午前10時

場 新舞子ハイッ 多目的ホール

■郡山会場

時 10月3日(土)午後1時

場 福島県郡山合同庁舎

(郡山市南二丁目94番地)

■会津会場

時 10月4日(日)午前10時30分

場 アピオスペース 大会議室

※10月4日は会津若松市で鶴ヶ城ハーフマラソンに伴う、大規模な交通規制が予定されています。会津会場にご参加の場合は、規制情報をご確認の上、時間に余裕を持ってお越しく下さい。鶴ヶ城ハーフマラソンの情報は大会ホームページでご確認ください。

対町民

申不要

問 総務課 秘書広聴係

0240(23)7568

災害公営住宅・再生賃貸住宅・再生賃貸住宅(車いす専用住宅)の入居者を募集します

大川原地区の災害公営住宅と再生賃貸住宅、下野上地区の再生賃貸住宅(車いす専用住宅)の入居者を募集します。入居を希望される方は町ホームページをご覧ください。か、生活支援課までお問い合わせください。

■災害公営住宅

・大川原災害公営住宅

(南平1918)

3LDK・2戸

・大川原第2災害公営住宅

(南平1988)

2LDK・1戸

■再生賃貸住宅

・大川原再生賃貸住宅

(南平1930の1)

1LDK・1戸

・大川原再生賃貸住宅

(南平1930の7)

2LDK・1戸

■車いす専用住宅

・大野南再生賃貸住宅

(大野185の3)



2LDK・1戸
・再生賃貸住宅(原67の19)
3LDK・1戸

問 生活支援課 生活支援係

0240(23)7444

空き家どうする 大会議



福島12市町村の空き家・空き地の相続や家財整理、売却、利活用などのお悩みに専門家が応えます。「空き家先生」こと川口哲平氏による講演のほか、相談ブースも開設。お気軽にご参加ください。

時 8月22日(土)

午後0時30分～5時

場 いわき市中央公民館・文化センター(いわき市平字堂根町1番地の4)

※セミナーの一部オンライン配信あり

対 福島12市町村内に空き家・空き地を所有する方とそのご家族

(田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村)

費無料

申必要。QRコードから

問 運営事務局(クラッソーネ社内)

052(589)8085

大熊町民トレッキングを開催します



大熊町民トレッキングの参加者を募集します。自然を感じながら楽しく歩きましょう。ご家族・ご友人との参加も大歓迎です！

大熊町役場から無料バスが出ますので、お気軽にお申し込みください。

時 8月22日(土)

大熊町役場発 午前7時集合・

出発

※現地集合の方は午前9時30分

場 東吾妻山

対 大熊町民、町内在住の方

持 動きやすい服装、軽食、飲料

定 バス定員20人



期 8月19日(水)午後5時まで

申必要。電話またはメールで

問 生涯学習課 スポーツ振興係

0240(23)7518

shogaigakusyu@town.okuma.

tukushima.jp

大熊町下野上地区(原・大野南・旭台)における宅地分譲の案内および申し込みについて



町は、下野上地区(原・大野南)の宅地分譲の募集をしています。

次の日程で現地見学会と申し込みを実施しますので、資料を希望される方はホームページからダウンロードもしくは生活支援課の窓口までご連絡ください。

時 ①8月21日(金)午前10時～午後4時／②8月22日(土)午前10時～正午

場 宅地分譲現地案内所(再生賃貸住宅内、原コミュニティ・スペース)

申 必要

※現地申込・見学会は予約不要です。会場へ直接お越しください。

郵便申込期間

期 8月10日(月)当日消印有効

※当町へ資料を請求し、ご確認の上お申し込みください。

問 生活支援課 移住定住支援係

0240(23)7456

受付時間：午前8時30分～午後5時15分(平日)

コミュニティサロンにご参加ください



生涯学習課では毎月、学び舎ゆめの森でコミュニティサロンを開催しています。カフェコーナーや本の貸し出しも常設していますので、ぜひお立ち寄りください。

①内 mini サロン(カフェのみ)

時 8月26日(水)

②内 ワークショップ「草木染体験」

時 9月1日(火)

〈共通〉

時 午前10時～午後1時

場 学び舎ゆめの森

対 どなたでも

費 無料

申 不要

問 生涯学習課 社会教育係

0240(23)7194

大熊町文化展を開催します



今年度の大熊町文化展は、CREVA おおくまで開催します。

作品の募集詳細については、広報おおくま9月号の同封チラシ、ホームページ等でご確認ください。

出展作品は工芸(手芸・陶芸等)、絵画、書道、文芸、写真など種類は問いませんが、高価で盗難や破損の恐れがあるものについては出展をお控えください。

多くの方の作品出展をお待ちしています。

時 10月24日(土)～10月31日(土)

場 CREVA おおくま 貸会議室 1A・1B

対 町民の皆さん

申 込受付開始

10月上旬頃を予定

問 生涯学習課 社会教育係

0240(23)7194

「男性のための料理教室」を開催します



大熊町食生活改善推進協議会による「男性のための料理教室」を開催します。初心者の方、食事のバランスが気になる方、料理にチャレンジしたい方のご参加をお待ちしています！

時 9月10日(木)午前10時～正午
場 常磐共同ガス キッチンステラ
(いわき市常磐湯本町日渡74番地の7)

対 大熊町民の男性

費 無料

持 エプロン、三角巾、飲み物

定 8人

期 9月4日(金)まで

申 必要。電話で

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419

※会場が変更になる場合はご連絡します。



里親入門講座 「里親制度を知る」 第一歩



内①里親制度についての講話

②里親さんによる体験談

時 8月21日(金)午前10時～正午

場 道の駅いわきら・ら・みゅう研修室(いわき市小名浜字辰巳町43の1)

期 8月20日(木)午後5時まで

問 ふくしま里親相談センター

☎ 024(983)7801

OICでディナー 交流会を開催します



おいしい料理を囲み、自由にお話ができる大熊インキュベーションセンターのコミュニティイベントが今月も行われます。入居の有無に関わらず、どなたでも参加できます。夏の夕涼みをしながら、ゆったりとお食事を楽しみませんか？たくさんのご参加をお待ちしています。

時 8月26日(水)午後6時～8時

場 大熊インキュベーションセンター

費 2500円～3000円

(ドリンク代別)

申 必要

期 8月24日(月)まで

問 大熊インキュベーションセンター

☎ 0240(23)7721

なつ祭りinおおく ま2026開催の お知らせ



おおくまコミュニティづくり実行委員会は、今年も「なつ祭りinおおくま」を開催します。動物ふれあいコーナー、美味しいフード&ドリンク、はたらくクルマコーナー、仮装盆踊り…内容盛りだくさん！

さらに！大熊町観光協会主催の打ち上げ花火が行われます。

今年もアツい！大熊町でお待ちしています♪

時 9月5日(土)午後3時～7時

※荒天時は翌日へ順延

場 大熊町役場前広場

※係員の指示に従って駐車をお願いします。

問 平日午前9時～午後5時45分

●なつ祭りに関する問い合わせ／おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局

☎ 0240(23)7101

☎ 090(2952)5939

●打ち上げ花火に関する問い合わせ／大熊町観光協会

☎ 0240(23)7101

福島広域雇用促進支援協議会から

●行くしかない!!

働きたいネットの就職

面接会



【参加無料・履歴書不要・服装自由】

短時間でたくさんの方の企業の情報収集ができる♪就活が一歩前進！

時 8月28日(金)

午後1時30分～3時

場 大熊町商工会館(下野上大野80)

■参加企業

相双地域等の企業14社

企業の詳細はホームページをご覧ください。

申 必要。電話、ホームページから予約または当日参加。予約がオススメです。

※本面接会は「求職活動実績」になります。雇用保険受給者の方には参加証明書を発行します。

●社会人基礎力セミナー

就職活動や職場で役立つコミュニケーション力を身につけましょう！



自分を見つめ直し、なりたい自分に一歩近づくセミナーです。信頼関係を築くポイントを学び、採用面接や仕事に生かしませんか。

■講師 鈴木 修子 先生

時 9月16日(水)

午後1時～3時(予定)

場 ハローワーク富岡(富岡町小浜大膳町109の1)

定 6人

費 受講料・テキスト代無料

詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 福島県広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口

☎ 024(524)2121

おおくま町物語 伝承の会



内 まち物語コンサート会津公演

第1・3部 唄と舞踊の共演(繋ぎつづける交流会)

第2部 民謡のつどい(音和の会)

時 8月19日(水)

・開場 午前10時

・開演 午前11時

場 会津若松市文化センター 大ホール

■参加者募集中

紙芝居に唄と踊りを組み合わせた「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。詳細はお問い合わせください。

■稽古場所

原再生賃貸住宅コミュニティスペース(大熊町)／白虎団地集会所(会津若松市)

問 代表 橋秀人

☎ 090(5352)2576

熊川区パーク ゴルフ交流会



令和8年度第2回熊川区パーク

ゴルフ交流会を開催します。
※終了後、パークゴルフ場施設内で懇談会を開きます。
※クラブが必要な方は申し込み時にお伝えください。

時 9月27日(日)

・受け付け 午前9時

・競技開始 午前9時30分

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場(広野町大字下北迫字大谷地原65の3)

費 500円(保険・プレー代)

期 9月11日(金)

問 鎌田恭行

☎ 090(7792)9119

問 廣嶋正人

☎ 090(4889)0681

大熊町いわき会



内 ニューススポーツ交流会

時 9月中旬

場 泉公民館

費 500円

持 室内用シューズ

問 宮本明

☎ 090(5188)8163

昭和56年度卒業 大熊中学校有志 還暦祝同級会



昭和56年度大熊中卒業生の有志による還暦祝同級会を開催します。

幹事で連絡先等を把握している方には、案内状と返信用はがき等を送付しています。

案内状が届かない方で参加を希望される方は、山崎までご連絡ください。

ご連絡、ご参加をお待ちしています。

時 11月7日(土)午後6時

8日(日)

場 会津芦ノ牧温泉
丸峰観光ホテル

(会津若松市大戸町大字芦ノ牧字下夕平1128)

申 8月31日(月)まで

費 申込み時にお伝えします。

問 山崎由美子

☎ 090(5597)1528

※携帯電話での通話ができない場合は、留守電に名前等を残してください。



人間ドック・脳ドックの費用を助成しています



町は、人間ドック・脳ドックにかかった費用を助成しています。詳細は、お問い合わせいただくか町ホームページをご確認ください。

対次の要件をすべて満たす方

- ・受診日に大熊町に住民登録のある満40歳以上の方
- ・同年度内に、町が実施する特定健診等を受診していない方
- ※脳ドックのみ受診の場合は、町が実施する特定健診等の受診の有無は問いません。

・人間ドック、脳ドックの費用に対し、他の助成を受けていない方

■助成金額

- ・人間ドック
受診に要した費用(上限4万5千円)
- ・脳ドック
受診に要した費用の2分の1(上限3万円)

一般健診・がん検診の費用を助成しています



町は、一般健診・がん検診にかかった費用を助成しています。

町の総合健診を受診せず、かかりつけ医等他の医療機関で対象の検査を受診された方等いましたら、お気軽にご連絡ください。

詳細は、健康保険課までお問い合わせいただくか町ホームページをご確認ください。

■検査種別と対象年齢、検査項目

健診(検診)の種類	対象年齢	検査内容
一般健診	20歳以上	身長・体重、尿検査等
肺がん・結核検診	40歳以上	胸部レントゲン撮影
胃がん検診	20歳以上	バリウムまたは胃カメラ
大腸がん検診	20歳以上	検便検査
肝炎ウイルス検査	40歳以上(生涯未受診者のみ)	血液検査
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査
骨粗しょう症検診	20歳以上	骨密度検査
子宮がん検診	20歳以上の女性	子宮頸がん検査
乳がん検診	40歳以上の女性のうち、年度末時点で偶数年齢の方	マンモグラフィ検査

■助成回数

各検査項目ごとに年度内1回のみ

■申請に必要な書類

- ・健康診査およびがん検診等個人負担金助成申請書
- ・領収書原本
- ・一般健診・がん検診の結果の写し(すべてのページが必要です)
- ・問診票(一般健診を受けた方で国民健康保険被保険者の方のみ)

申必要。町ホームページから申請書をダウンロードし提出

問健康保険課 保健衛生係 ☎ 0240(23)7419



■助成回数

- ・人間ドック 年度中1回のみ
- ・脳ドック 3年に1回

■注意事項

- ・国民健康保険加入者で特定保健指導対象となった場合、可能な限り特定保健指導を受けてください。
- ・助成後に助成対象者の要件を満たしていないことが判明した場合は助成金額を返還していただきます。

■申請に必要な書類

- ・大熊町人間ドック等助成金交付申請書兼請求書
 - ・医療機関が発行した人間ドック等の領収書原本
 - ・人間ドック等の結果の写し(すべてのページが必要です)
 - ・問診票(国民健康保険被保険者の方のみ)
- 必要。**電話、または町ホームページから申請書をダウンロードし提出

問 健康保険課 保健衛生係
0240(23)7419

お知らせ



令和8年度個人事業 税の納税について



個人事業税は、県内に事務所、事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

令和7年分の所得について課税となる方には、令和8年度個人事業税の納税通知書を8月10日(月)に発送します。納期限の8月31日(月)までに納付をお願いします(課税額が1万円を超える場合は、8月と11月の2回に分けての納付となります)。

なお、所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発送時期が、遅れることがあります。

問 福島県相双地方振興局 県税部
課税課 事業税チーム
0244(26)1126

被災家屋の損壊 調査について



環境省に被災家屋の解体を申請される場合は、被災証明書の発行が必要です。

被災証明書の発行を希望される方は家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査(家屋調査)を受けてください。

なお、被災証明書が発行された家屋についても申し出により、再調査ができる場合があります。再調査を希望される方は、再度申請をお願いします。

問 住民税務課 賦課係
0240(23)7158

証明書のコンビニ 交付サービスを一 時停止します



システムメンテナンスのため、次の日程でマイナンバーカードを用いたコンビニエンスストアでのすべての証明書の交付を一時停止します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■停止期間

- ① 8月17日(月)午後5時30分～20日(木)午前6時30分
- ② 8月27日(木)午後5時15分～28日(金)午前6時30分

問 住民税務課 住民係
0240(23)7146

除草剤の配布に ついて



町は、町内にある宅地の適正管理を図るため、除草剤(非農耕地用)を配布しています。

土日祝日に6個配布を希望される場合には、平日に申し込みいただき、面積等の事前確認が必要です。ご希望の方は生活支援課にお問い合わせください。

問 大熊町役場 除草剤配布事業受付窓口(生活支援課内)
0120(985)533



ため池放射性物質対策工事を 実施します



町内のため池2か所(北金谷2、鈴内4)で放射性物質を含む土砂を撤去する工事を実施します。

工事では、ため池敷内へ入り、バックホウ等の掘削機械を使用して汚染土壌の除去を行います。

工事中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■工期 令和9年3月19日(金)まで



問農業振興課 農林土木係 ☎ 0240(23)7893

生活循環バスの 運用について



9月5日のなつ祭りinおおくま
2026開催に伴い、生活循環バスのダイヤが、変更となりますのでご利用の際はご注意ください。
時 9月5日(土)終日

変更点

大川原公営住宅から大野駅西口までの便、大川原公営住宅から富岡駅までの便は終日、『大熊町役場』のバス停には停車しません。

問生活支援課 生活支援係
☎ 0240(23)7444

お願い



おこめ券の使用期限
は9月30日まで



おこめ券の使用期限は9月30日(水)です。

使用にあたっては次の点にご注意ください。

・おこめ券は交付を受けたご本人と家族のみ使用できます。

・おつりは出ません。不足分は現金などでお支払いください。

・紛失、盗難、破損にご注意ください。再発行はできません。

・転売や換金をご遠慮ください。

※おこめ券の配布について、大熊町役場から電話をかけて銀行・ATMへ誘導することは絶対にありません。不審な訪問や電話等ありましたら農業振興課までお問い合わせください。

問農業振興課
☎ 0240(23)7137

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター (ADR センター) からののお知らせ



大熊町における和解事例を分かりやすく紹介した事例集を作成しました。

「広報おおくま」に同封しますのでぜひご覧ください。

「自分も該当するかも」と思われた方は、ADR センターへの和解仲介の申立てをご検討ください。

専門家と話ができる
平日夜間・土曜窓口も
ご利用ください

ご利用は
無料、
予約制

時 ①9月2日(水)午後4時～8時
②10月3日(土)午後1時～5時

詳しくはこちらから



問原子力損害賠償紛争解決センター

☎ 0120-377-155 (年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

鳥獣被害防止事業 が実施されます



福島県は、健全な農業生産活動を支援するため、野生鳥獣による被害状況の確認と被害対策実施状況ならびに点検を行います。

事業の実施にあたり、受託会社作業員がほ場を巡回しますので、ほ場への立ち入りにご協力をお願いします。

■実施時期

令和8年8月～11月

■実施者

東北野生動物保護管理センター

■点検事項

被害防止対策に係る現状把握および改善点の指導支援

■その他

・作業員は、「身分証明証」を携帯し、「野生動物調査中」という腕章をしています。

・農作物等への影響が無いよう細心の注意をはらって立ち入りをを行います。

・点検後に対策に関わる連絡事項があった際は、点検結果をほ場に揭示させていただきます。

問 福島県 農林水産部 環境保全
農業課

☎ 024(521)7453

問 農業振興課 農政係

☎ 0240(23)7137

大熊町内全域での 釣りは禁止です



大熊町内では次の理由により釣りが禁止となっています。ご注意ください。

■河川

熊川漁業組合による鑑札の発行が見合されているため

■坂下ダム・ため池

放射性物質による安全性の確保ができていないため

問 農業振興課 農政係

☎ 0240(23)7137

問 坂下ダム管理事務所 施設係

☎ 0240(32)2318

お墓参りに関する お願い



お墓参りをする際には次の点をお守りください。ご協力をお願いします。

■火の取り扱いについて

・風が強いときは、火の取り扱いをお控えください。

・新聞紙などに着火し火種にすることは危険なのでお控えください。

・火を取り扱う際は、必ず消火したことを確認してからお帰りください。

■お供え物について

お供え物はお帰宅の際に必ず持ち帰るようにしてください。食べ物の匂いは野生鳥獣を呼び込む原因となります。

■その他

ごみは必ず持ち帰りください。

問 環境対策課 生活環境係

☎ 0240(23)7829



健康



保健センター 開放日



毎月1回の保健センター開放日です。

お茶コーナーやおもちゃや絵本、健康に関する情報を設置しています。健康相談・介護や認知症・栄養相談もできます。赤ちゃんから高齢者の方が集う場として、お気軽にお立ち寄りください。

※保健センター前で生活循環バスが停車します。

時 8月6日(木)

午前9時～午後4時

場 大熊町保健センター

対 大熊町民の方、町内在住・在勤の方

内 ◎移動図書／午前10時～正午

◎いちごカフェ／午後1時30分

～3時30分

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419



子育てひろば



内リトミック、身長体重測定、個別相談

時 8月18日(火)

午前9時30分～11時30分

場 いわき出張所
定親子5組

移住定住をサポート！

町移住定住支援センターの最新情報はこちら▶



- くまジョブ(求人情報サイト)
 - チャレンジ応援プログラム募集中です！
 - 「おおくまスポットワーク」を募集中。
- 詳細は右記 QR コードよりご確認ください。



問大熊町移住定住支援センター ☎ 0240 (23) 7103

不動産利活用、地域コミュニティをサポート！

特産品「帰忘郷」販売中！

おおくままちづくり公社の最新情報はこちら▶



- 不動産利活用登録募集
- okuma store T シャツ新デザイン販売中！！
- 大熊町復興支援員 4 名募集中！

大熊町の未来を一緒に作っていただける方を募集しています。まちづくりプレイヤーとして参加し、課題に挑戦することを楽しめる方のご応募をお待ちしております！詳細は右記 QR コードよりご確認ください。



問おおくままちづくり公社 ☎ 0240 (23) 7101 (平日午前9時～午後5時)

対 未就学児と保護者(祖父母も可)
持 飲み物、おむつ、バスタオル
※ 体重測定希望の方・おむつ交換
の際は、ご自身でバスタオルをお
持ちください。
申 8月10日(月)までに電話で
問 いわき出張所
☎ 0246(36)5671

消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎ 0240 (22) 2119

火災予防条例が一部改正されました

阪神淡路大震災、東日本大震災の地震により発生した火災の半数以上が電気によるものとなっています。令和6年に発生した能登半島地震をきっかけとする、輪島市の大規模火災に関する検討会が行われ、今後の対応策として「感震ブレーカー」等の普及推進が提言されました。このため、令和8年6月1日に双葉地方広域市町村圏組合火災予防条例を一部改正しました。



■主な感震ブレーカーの種類

・分電盤タイプ(内蔵型) ・分電盤タイプ(後付型) ・コンセントタイプ ・簡易タイプ

通電火災とは、電気火災のひとつで、自然災害等の影響による停電から電気が復旧することによって発生する火災です。電気機器等が床に倒れていたり、可燃物に触れていたりすると、火災につながる場合があります。

感震ブレーカーとは、地震時、設定以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める器具です。不在時やブレーカーを遮断してから避難する余裕がない場合など、通電火災を防止するのに有効です。

条例改正後

現時点で感震ブレーカーの設置が義務化されるものではありませんが、出火防止に有効であるため、住民の皆さまに設置普及を推進してまいります。

町民掲示板

各地のコミュニティ団体や行政区、
同級会など、町民の皆さまからのお便りです。

町区総会



5月16日にいわき市湯本温泉「吹の湯」で、総会ならびに懇親会を開催しました。総会には27人が参加し、令和7年度の事業の報告や令和8年度の計画などが審議され、また、加藤区長の再任などが決定されました。懇親会では、久しぶりの再会を懐かしみながら、近況を伝え合うなど楽しい時間を過ごしました。

大和久区総会・懇親会

去る6月7日(日)、いわき湯本温泉「吹の湯旅館」において、令和8年度大和久区総会と懇親会を催しました。

大和久区名簿登録者(家族含む)のうち41人が参加され、再会の喜びを分かち合いました。



昭和40年卒 熊中同窓会喜寿祝



熊町中学校昭和40年度卒業有志で喜寿を祝う同窓会を6月14日～15日に、いわき市湯本温泉吹の湯で開催しました。

16年前に開催した還暦祝の同窓会以来の久々の再会に、県内外から26人が参加しました。夜遅くまで歓談して次の再会を約束して帰路に向かいました。

(投稿者 宮本明)



柏崎 佑哉
(公認心理師)



松永 妃都美
(保健師)



折田 真紀子
(保健師)

教えて おおちゃん 放射線物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

長崎大学・大熊町復興推進拠点では、2025年11月の広報紙に同封する形で、大熊町民の皆さまを対象としたアンケート調査を実施しました。この調査は放射線に対する不安や心身の健康状態を把握することを目的としています。ご回答いただいた皆さまに、心より御礼申し上げます。

この調査は、2021年から毎年続けており、昨年度で5回目となりました。結果のうち、特にご報告したい点を3つご紹介します。

- ①「放射線による影響が子や孫に遺伝する可能性がある」と回答した方の割合は、2021年には約半数(52.5%)でしたが、昨年度は23.3%とおおよそ4人に1人程度の割合まで減少しました(図1)。毎年の調査や情報提供を通じて、正しい理解が少しずつ広まってきていることがうかがえます。
- ②一般食品の基準値(100ベクレル/kg)を超えた食材を仮に数回食べた場合の不安について尋ねたところ、半数を超える方が「科学的に問題がなければ気にしない」と回答していました(図2)。食品の安全性に対して、落ち着いて判断しようとする姿勢が浸透しているようです。
- ③帰還困難区域に入る際に携帯する個人線量計の表示について、38.2%の方が「あまり理解できない・全く理解できない」と回答されていました(図3)。

実際に受けた放射線量を自分で読み取り、判断できることは安心して生活していく上でとても大切です。この結果は、私たちが線量の見方や意味についての説明をさらに丁寧に行っていく必要があることを示しており、今後の活動に活かしてまいります。

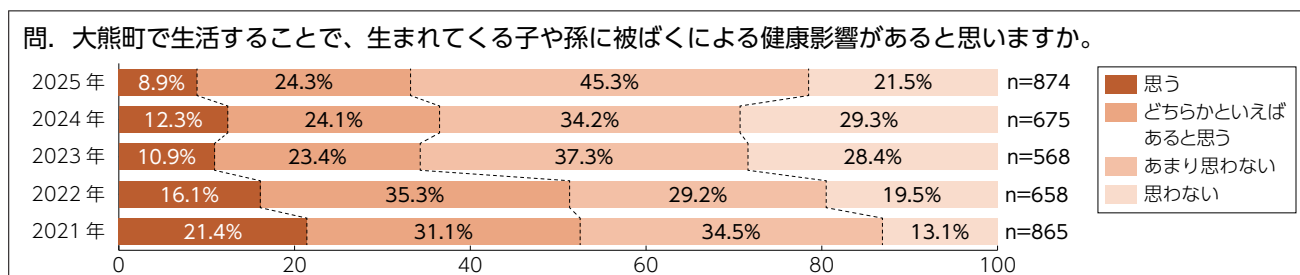


図1 放射線による遺伝的な影響についての認識

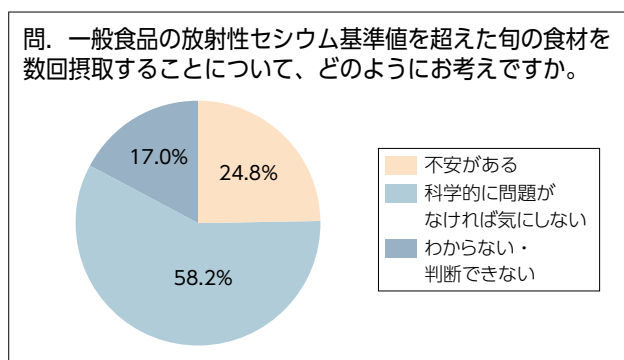


図2 基準値を超える食品を摂取することへの不安

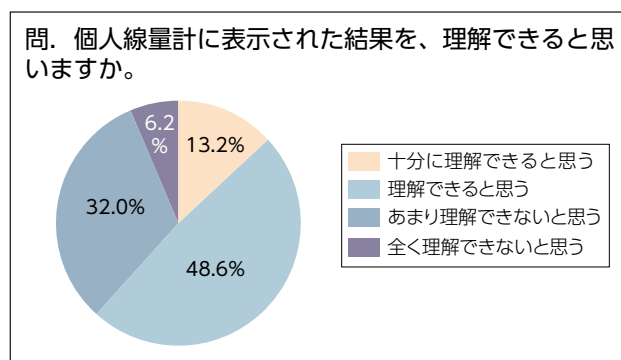


図3 線量計の計測結果に対する理解度

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課 (☎ 0240-23-7419) を通じてお気軽にお問い合わせください。

● 特定帰還居住区域での被災家屋等の解体申請

特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部※)およびその周辺に位置する家屋等について、解体申請の受付を行っています。

※令和8年3月に大熊町特定帰還居住区域の範囲が拡大しました。

受付時間は月～金曜日(年末年始、土日祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分です。

詳しくは、環境省ホームページ(https://fukushima.env.go.jp/topics_00155.html)もご覧ください。



※所有建物の所在地が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口までお問い合わせください。

※家屋等の建物については、除染か解体のどちらかしか実施できません(環境省が除染した家屋等は解体申請いただけません)。解体のご意向がある場合は、家屋等の除染は希望せず、解体を申請いただきますようお願いいたします。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

【解体申請受付窓口】

■浜通り南窓口

いわき市平字小太郎町1-6 いわきセンタービル6階
☎0120-773-275

車でお越しの方は「いわき市平十五丁目駐車場」をご利用ください。受付窓口に駐車券をお持ちいただくと無料になります。

■浜通り北窓口

浪江町大字権現堂字上続町12 朝田ビル1階
☎0120-603-016

車でお越しの方はビル裏口駐車場をご利用ください。

※来所される際は、事前にお電話いただき、来所日時の予約をお願いします。

■ご希望に応じて、申請者のご自宅等に伺います。

☎0120-773-275(浜通り南窓口)までご連絡ください。

● 特定帰還居住区域での個別回収・保管車両等の回収受付

特定帰還居住区域(下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部※)に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収・保管車両等の回収の申し込みを受け付けております。また、住居内の片付け等に当たり、東京電力による片付けごみサポート等も実施しております。これらを希望される場合は、右記の連絡先にお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

※令和8年3月に大熊町特定帰還居住区域の範囲が拡大しました。

■申し込み窓口

大熊町片付けごみサポートセンター
(環境省業務委託業者)

☎0120-50-8832
(平日午前9時～午後5時)

問福島環境局 浜通り南支所
(廃棄物担当)

☎0240-25-8993
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● モニタリングのご案内

特定復興再生拠点区域で帰還を検討されている方で、敷地内の放射線量が気になる方は、線量測定を行いますのでご連絡ください。

問福島環境局 浜通り南支所(除染担当)

☎0240-25-8993
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● 除染作業事前調査の実施について

特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務を行いますので、対象となる方にご案内を送付します。所有する敷地内へ調査立ち入りさせていただくことに、ご理解とご協力をお願いします。(本調査業務の際に建物内へ立ち入ることはありません。敷地内の調査を望まれない方は、ご連絡ください。)

問日本エヌ・ユー・エス株式会社
(環境省業務受託業者)

☎0120-395-080
(平日午前8時30分～午後5時15分)

● 中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵事業情報センターは、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。参加を希望される方は、お申込みください。

時8月21日(金)、22日(土)

※8月8日(土)～8月16日(日)までの期間は、輸送を休止いたします。

■申し込み窓口

中間貯蔵事業情報センター

☎0240-25-8377

問福島環境局 中間貯蔵部中間貯蔵総括課

☎024-563-1293

教えて すこやかライフ

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は
こちらから▶



認知症の方への接し方のポイント！



- ・話す前に名前を呼ぶ
- ・短くわかりやすい表現で
- ・表情に着目する
- ・本人のこれまでも重んじる



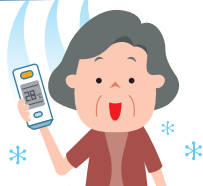
高齢者のための熱中症対策！

水分補給と暑さを
避けることが大切です



熱中症予防のポイント

エアコンを上手に使う



高齢者は、暑さで徐々に体力が低下し、室内でも熱中症になることがあります。節電中でも上手にエアコンを使っていきましょう。

周りの方も、高齢者のいる部屋の温度に気をつけてください。

熱くなる日は注意が必要



熱中症は、暑い環境に長時間さられることにより発症します。湿度が高いと体からの汗の蒸発が妨げられ、体温が上昇しやすくなってしまいます。

猛暑の時は、エアコンの効いた室内など、早めに涼しいところに避難しましょう。

こまめに水分・塩分の補給を



大量の汗をかいたら、水分とともに塩分をとりましょう。汗には塩分が含まれています。アルコール飲料は、体内の水分を出してしまうため水分の補給になりません。

また、加齢により暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。のどが渇く前に水分を補給しましょう。入浴前後、就寝前や起床後も忘れずに！1日あたり1.2リットルが目安です。

体調不良を感じたら病院へ



めまい、立ちくらみ、筋肉痛、手足がしびれる、汗がとまらない、倦怠感などの症状から意識を失い、命が危険になることもあります。

「おかしい」「いつもと違う。」と思ったら、医療機関に相談してください。



夏場のフレイル予防(適度な運動)

「**フレイル**」とは、加齢による筋力の低下や疾病による運動機能の低下、認知機能の低下、孤立などによって、心身の機能が低下した「**虚弱**」の状態をあらわします。

フレイル予防には適度な運動が大切ですが、夏の暑い時期の運動には注意が必要です。無理をせず、「室内での軽い運動」や「早朝・夕方などの涼しい時間帯の散歩」がおすすめです。



食物繊維はメタボを防ぐ強い味方

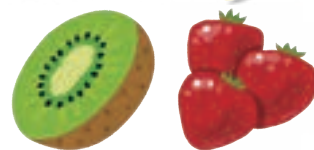
4月1日号では大熊町の健康についての最新情報をお伝えしました。

その中でも「メタボリックシンドローム」は男女ともに町の大きな健康課題のひとつといえます。食事と深い関わりのあるメタボですが、令和7年度に実施した食事に関するアンケートでは、大熊町の方の食事については「食物繊維の摂取量が多い方はメタボが少ない」という傾向がありました。今回はメタボを予防する食べものについてご説明します。

メタボ予防には食物繊維がおすすめです

食物繊維は、人の消化酵素では分解されない炭水化物の一種です。腸内環境を整える役割や、糖や脂質の吸収をコントロールする働きがあり、**メタボ**予防や生活習慣病予防に役立つといわれています。

食物繊維は、穀類や大豆製品、いも類、野菜、果物、海藻類などに豊富に含まれています。

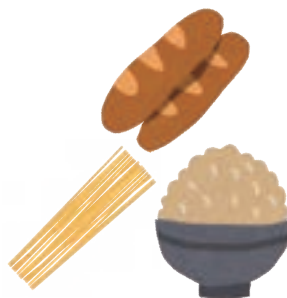


1日の目標量と食物繊維が豊富な食材

「日本人の食事摂取基準(2025年度版)」では、食物繊維の1日の摂取目標量を男性20～22g以上、女性17～18g以上としています。厚生労働省の「令和6年国民健康・栄養調査」では1日の食物繊維の摂取量の平均は男性18.8g、女性16.7gと不足傾向にあります。

表. 食品に含まれる食物繊維の量

食品	1食あたりの量(g)	1食あたりの食物繊維量(g)
白ご飯	150	0.5
食パン(8枚切2枚)	90	2.0
納豆	50	3.4
さつまいも	50	1.4
ごぼう	15	0.9
切り干し大根(乾燥)	5	1.1
もずく酢	80	1.1
カットわかめ(乾燥)	3	0.7
りんご	100	1.9
バナナ	100	1.1



食物繊維をしっかり摂るためには、ご飯やパン類、麺類といった穀類を主食で摂ることが大切です。

全粒穀物で手軽に食物繊維を増やせます

全粒穀物とは、外皮や胚芽を取り除いていない穀物のことをいいます。玄米や雑穀ご飯、全粒粉パンやパスタなど、主食を全粒穀物に置き換えると、手軽に食物繊維の摂取量を増やすことができます。

母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子ども家庭センター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

母子手帳の交付を受けた福島県外の妊婦さんへ

今後町から送付するものがありますので、健康保険課 保健衛生係までご連絡ください。

また、福島県内への里帰り出産をされる方についてもご連絡ください。



子育て支援アプリ
「すくすく♡おおくまっこ
by 母子モ」





▲相馬野馬追に出陣された石田宗大さん

現代に継承された旗紋

今年も相馬野馬追祭が5月23日から25日にかけて開催され、大熊町からは11騎の騎馬武者が出陣し、会場を大いに盛り上げました。相馬野馬追に参加する騎馬武者は各家に代々伝わる「指旗」を背負って出陣をし、色とりどりの「指旗」は相馬野馬追に出陣する騎馬武者を彩る大事なシンボルとなっています。

このうち、16年ぶりに出陣を果たした石田宗大さんは、江戸時代から石田家に伝わる旗紋を背負って晴れの舞台に臨みました。石田家は江戸時代以来、相馬中村藩の藩士としての由緒を持ち、ご先祖も相馬野馬追に参加していたと考えられます。

相馬中村藩の藩士の門閥や由来を記した史料『衆臣家譜』には、石田家の旗紋について「くちばしに あかえんそうの うち に しろはんげつ朽葉地ニ赤円相ノ内ニ白半月」と記録されています。これは「朽葉色(赤みを帯びた黄色)の下地に、赤色の円、その内側に

白色の半月模様」という意味になりますが、実際にはどのようなデザインだったのでしょうか。

以前のおおくま再発見でもご紹介しましたが、江戸時代にまとめられた各家の旗のデザイン帳である「はたじょう旗帳」が現代に伝わって、残されています。実はその中に、石田家の紋様がはっきりと描かれているのです。

史料にある「石田重右衛門」という人物が石田さんのご先祖にあたり、そこにはまさに「朽葉地ニ赤円相ノ内ニ白半月」と言い表せる通りの紋様が描かれていました。

今年度、石田さんは「先祖の旗を指して出陣したい」という強い思いから、この古文書の紋様を忠実に再現した指旗を新調しました。伝統ある相馬野馬追の歴史と、大熊の地で紡がれてきた記憶を現代に正しく伝える、非常に意義深い出陣となりました。



▲「宇行標三郡小旗帳」『原町市史』第10巻
特別編Ⅲ「野馬追」甲冑・旗帳等

各 種 問 い 合 わ せ 先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-978-820

医療・福祉

町診療所
☎23-7170
ふたば医療センター附属病院
☎23-5090
町社会福祉協議会
☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

商工・観光・交流

町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 linkる大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767
CREVAおおくま
☎41-9959
クマSUNテラス
☎41-9948

移住定住・帰還支援

町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101

郵便

大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防

双葉警察署
☎22-2121 (緊急通報 110)
富岡消防署
☎22-2119 (緊急通報 119)
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気

東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団
☎25-5323
(下水道は町役場復興事業課)

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合
南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582
一時立ち入りコールセンター
☎0120-220-788



こんにちは赤ちゃん

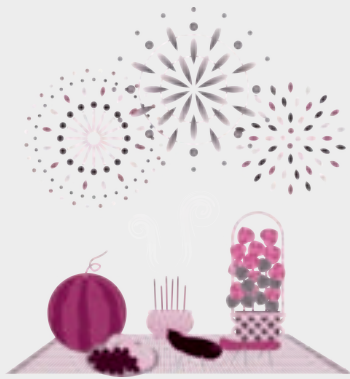
こどもの名	親の名	住 所
渡 部 航 青	元 気・華 蓮	清 水



おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
片 倉 政 光	84 歳	新 町
小 山 貞 男	88 歳	大 野
鈴 木 昭 友	96 歳	大

令和8年6月届出



広報はホームページでもご覧いただけます。

広報おくまは町ホームページでも公開しています。
パソコンやスマートフォンからも町の情報をご覧いただけますのでぜひご活用ください。

大熊町 HP



Facebook



Instagram



LINE



問総務課 秘書広聴係

今月の水道修理当番業者表

指定日	指定給水工事業者名	
1日、16日	(株)小黒設備工業	☎0240-35-2582
2日～7日	(株)丸井	☎0240-23-6071 ☎090-2367-3857
8日～13日	双葉管工(株)	☎0240-22-3488
17日～22日	(有)村井設備	☎0246-38-6855
14日 23日～28日	双葉設備工業(株)	☎080-2832-4564 ☎0240-27-1253
15日 29日～31日	(株)伊藤工務店	☎0240-23-7802

人のうごき

令和8年6月末現在



住民基本台帳

人 口 9,736人

世帯数 4,204世帯

町内居住者数

人 口 1,653人

(うち帰還者415人)

居住地ごとの状況は町ホームページをご覧ください。



町内の空間線量

(令和8年7月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は避難指示が解除された区域に設置している機器を抜粋して掲載しています。

町全体のデータは、町環境測定サイネージ、町ホームページからご確認ください。

測定地点名		空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設		0.10
大熊町役場		0.08
やすらぎ霊園		0.08
旧大野幼稚園前		0.44
大熊インキュベーションセンター		0.12
保健センター		0.26
大野駅		0.13
文化センター※1		0.26
旭台公園		0.31
学び舎ゆめの森		0.11
新町大橋北側		0.29
町区集落センター		0.41
参 考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.06
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

※機器調整中等のため直近の計測データを記載しています

※1 令和8年7月4日 午前6時40分時点



葉月
August

おおくまカレンダー

今月の紙面情報をまとめました。
丸数字 (①など) は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

町内のゴミ回収日



可燃・紙



不燃・カン



ビン



ペット・プラ



▲分別方法は
こちらから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30～11:30

日	月	火	水	木	金	土
【実施団体】 ㊦ 主なイベント ㊦ その他 ㊦ 各コミュニティ団体 ㊦ 保健センター ㊦ 出張所・連絡事務所 ㊦ おおくまコミュニティづくり実行委員会 (★マークがついているイベントなどは予約が必要です)						1
2	3 可燃・紙	4	5 	6 ㊦ 保健センター 開放日⑦ 可燃・紙	7 ペット・プラ	8
9 	10 可燃・紙	11 山の日 	12 ビン	13 可燃・紙	14 ペット・プラ	15
16	17 ㊦ 証明書のコン ビニ交付一時 停止⑮ 可燃・紙	18 ㊦ 子育てひろば ⑮★	19 ㊦ おおくま町物 語伝承の会⑬ 	20 可燃・紙	21 ㊦ 宅地分譲現地 見学会⑪ ペット・プラ	22 ㊦ 大熊町民トレ ッキング⑪★ ㊦ 宅地分譲現地 見学会⑪
23 	24 可燃・紙	25 	26 ㊦ miniサロン⑪ ㊦ OICディナー 交流会⑫★ 不燃・カン	27 ㊦ 証明書のコン ビニ交付一時 停止⑮ 可燃・紙	28 ペット・プラ	29
30	31 ㊦ S56年度大中 卒業生有志還 暦祝同級会申 込期限⑬ 					

各施設等の
イベント情報は
こちらから
ご覧ください！

駅西交流エリア



大川原交流ゾーン



OIC



まちづくり公社



社会福祉協議会

